

廃PETボトルを再生利用した アスファルト舗装を導入

2024年4月に開所した『ひのきが丘工場』の駐車場に、廃PETボトルを再生利用したアスファルト舗装を導入しました。

PETボトルなどのプラスチック製品は我々の生活に欠かせないものとなりました。

しかし、プラスチック製品への依存度が高まるにつれて、不適正な処理や不法投棄などのごみ問題が発生し、これらが原因でマイクロプラスチックの海洋汚染をはじめとした様々な問題を引き起こしています。こうした環境汚染を抑止することを目的に、廃PETボトルをリサイクル使用することにより環境負荷を低減し、SDGsに貢献します。



* 当社舗装施工面積665㎡で、
廃PETボトル35,360本を
再利用しています

